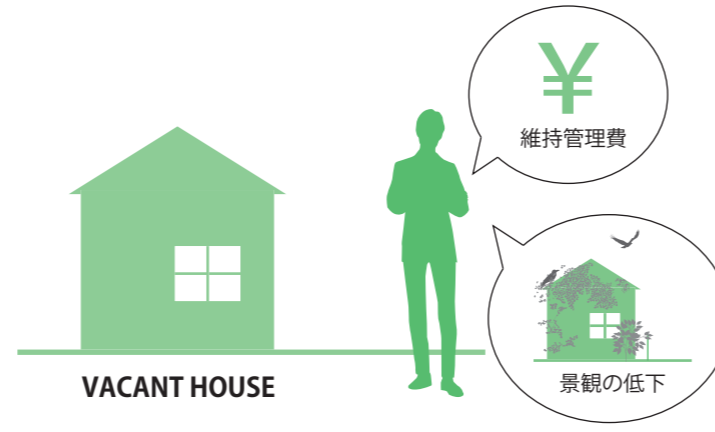


PALASITE TOURIST

- 空家を利用した滞在型旅行用ホステルの提案

日本では世界の中でも特に早く超高齢化社会を迎えようとしています。つまり空家の数は今後さらに増えていくでしょう。そうした現状に対して、空家を活用した滞在型旅行用ホステルの提案を行います。空家を補修することで外国人労働者に安価に賃貸提供を行います。外国人観光客は日本の実生活を体験しながら、地域住民と接したり、観光を行うことができます。自治体・企業・地域住民が外国人観光客を中心に連携することで、一つのコミュニティが生まれます。



空家には様々な問題がある。その最たるものが維持管理費と景観への悪影響である。本来貴重なストックであるはずの空家が地方自治隊を疲弊させることにつながっている。住宅は使われてこそ機能する。良質なストックを持ちながら、それを活かさず新たな建物をつくり続ける。

- 寄生するように旅行する - 空家から生まれるコミュニティ

旅行することとは単に著名な観光地をめぐることなのでしょうか？日本には地方によって様々な異なる伝統的な生活スタイルがあります。そうした生活スタイルを直に体験し、実際に日本で生活することもまた、旅行することの醍醐味と言えるのではないのでしょうか。この空家ホステルは従来の旅行の定義を少しだけ広げます。でも移住ではありません。あくまで旅行です。旅行者は寄生するように生活し、様々な地域に新たな空気をもたらします。



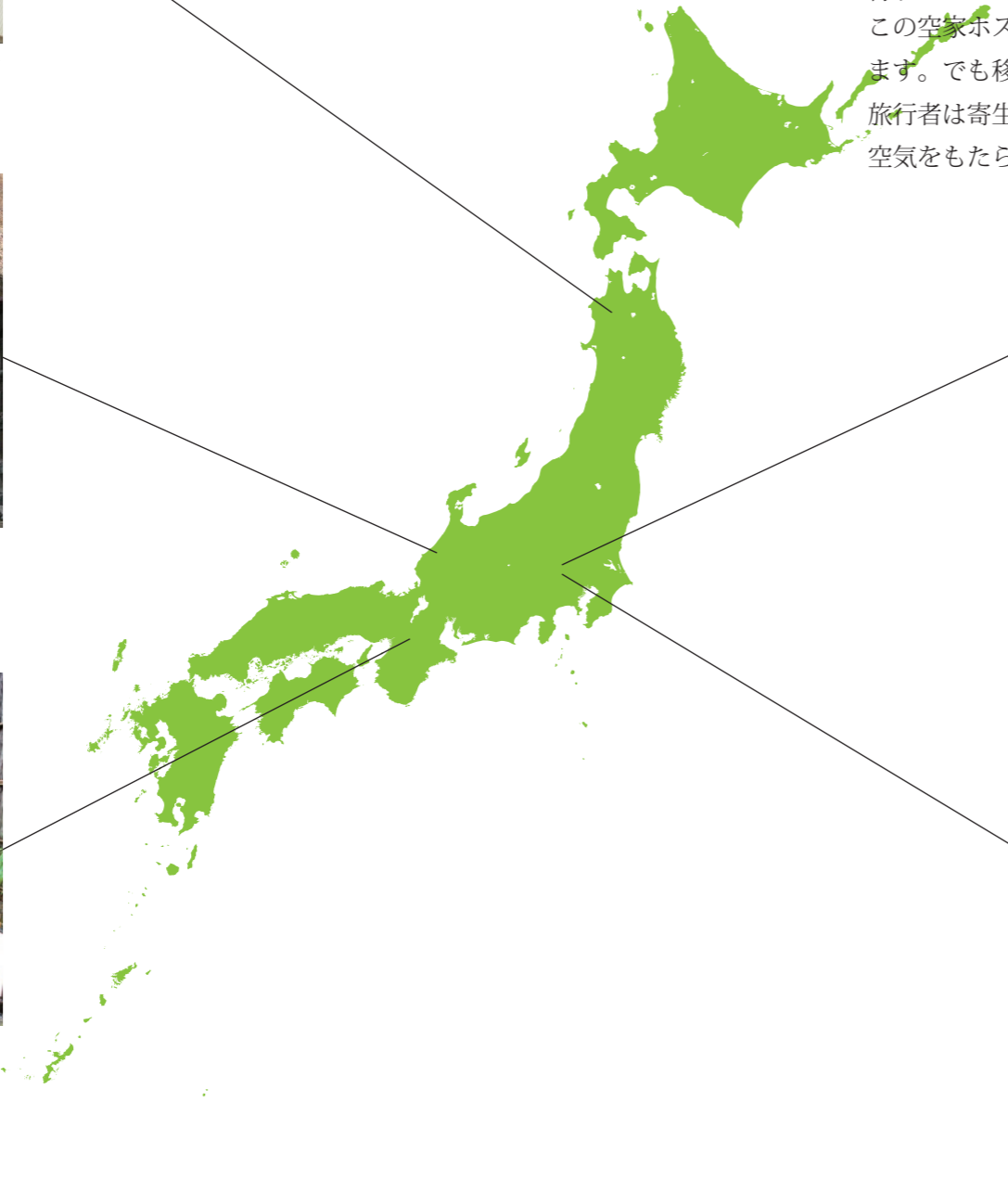
青森：伝統的木造住宅の生活を体験します。畳や襖、など日本において特徴的な住空間を体験することができます。



岐阜：茅葺き屋根の山間部の暮らしを体験します。日本の山での暮らしを体験しながら、助け合いのコミュニティを経験できます。



京都：京都伝統の京町家の生活を体験します。坪庭や通り土間など、特殊な空間を体験しつつ、京都独自の空気感を味わいます。

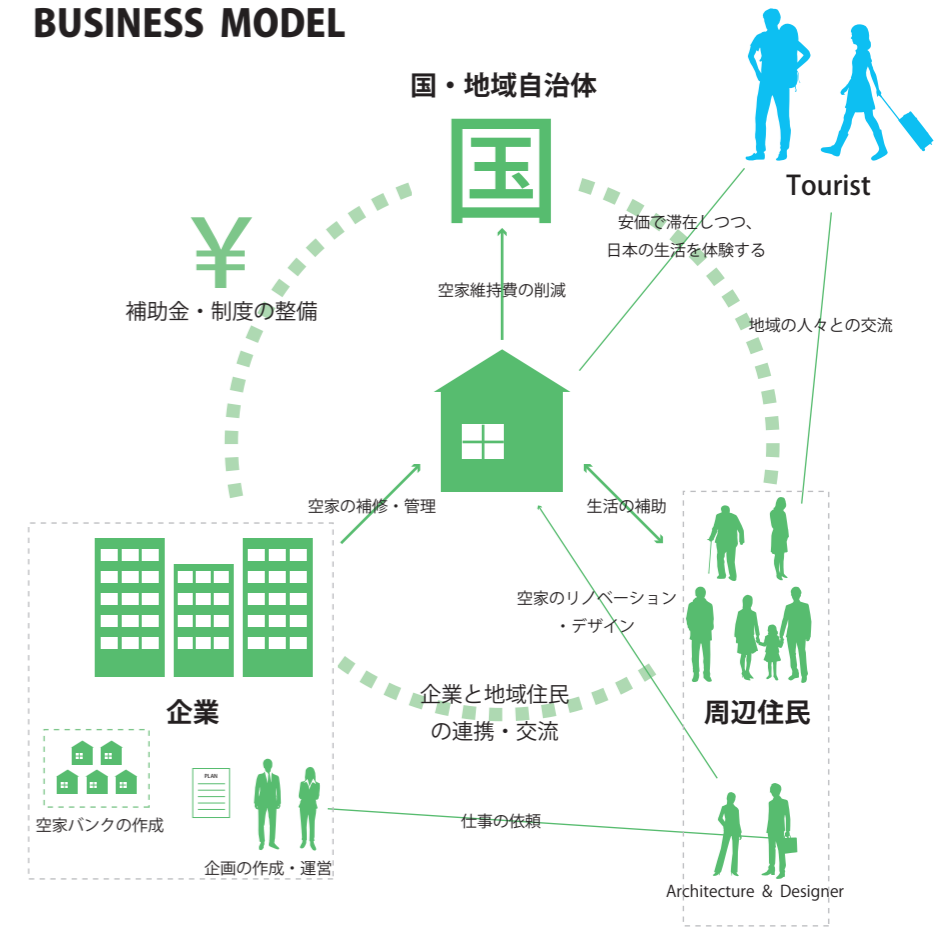


東京 (1)：木造住宅密集地での長屋の生活を体験します。現代化が最も進んでいる東京にも古い木造長屋が今なお多く残っている。細い路地空間や長屋ならではのコミュニティを体験します。



東京 (2)：現在日本において主流なハウスメーカー住宅での生活を体験します。日本人には一見普通なこの住宅も外国人観光客にはまた異なるものに見えることでしょう。

BUSINESS MODEL



FEATURES

- ### 1. 外国人旅行者がいる暮らし

 - 外国人旅行者の存在は日常的な風景を異なる風景へ変える
 - 外国人を中心に地域につながりが生まれる
- ### 2. おすそわけ

 - 周辺住民は旅行者の面倒を見る
 - 世話することから生まれる地域のコミュニティ
- ### 3. 高齢者を手伝う

 - 旅行者は高齢者を手伝いながら生活する
- ### 4. 様々な日本の生活を体験する

 - 外国人旅行者は様々な地で、異なる生活スタイルを経験することができる
 - 寄生するように旅行する
- ### 5. 寄生空家バンク

 - 登録・修繕された空家ホステルはネットワーク化され、行きたい土地、生活したいタイプを選択できる